

はじめに

野生鳥獣による被害額は、近年約200億円前後で推移しており、平成26年度は191億円となっている。さらに被害によって農業者の営農意欲が減退するなど、被害金額として数字に表れる以上に深刻な影響を及ぼしていると考えられる。

本マニュアルは、平成20年3月に野生鳥獣被害防止マニュアルシリーズのひとつとして発行された『野生鳥獣被害防止マニュアル―鳥類編―』を改訂するものであり、旧『マニュアル』の発行から約10年の間に新たに開発された防除技術、最新のデータや取り組み事例を追加した。

本マニュアルが地域の鳥獣被害対策実施隊員、市町村職員、地域のリーダーなど被害対策に携わる方々に広く活用され、鳥類による農作物被害のより一層の軽減に繋がることを心から期待している。

平成29年3月

『野生鳥獣被害防止マニュアル改訂版―鳥類編―』

企画編集委員会

- 1章 鳥類の基礎知識 7
- 1 鳥類の被害同定早見表 8
- 2 鳥類の生態と被害の特徴 10
 - 1 カラス類 10
 - 1. 分布と生息環境 10
 - 2. 食性 10
 - 3. 繁殖や行動等 10
 - 4. 農作物被害 11
 - 5. 被害の特徴 12
 - 2 ヒヨドリ 14
 - 1. 分布と生息環境 14
 - 2. 食性 14
 - 3. 繁殖や行動等 14
 - 4. 農作物被害 14
 - 5. 被害の特徴 15
 - 3 スズメ 16
 - 1. 分布と生息環境 16
 - 2. 食性 16
 - 3. 繁殖や行動等 16
 - 4. 農作物被害 16
 - 5. 被害の特徴 17
 - 4 カモ類 18
 - 1. 分布と生息環境 18
 - 2. 食性 18
 - 3. 繁殖や行動等 18
 - 4. 農作物被害 18
 - 5. 被害の特徴 19
 - 5 ムクドリ 20
 - 1. 分布と生息環境 20
 - 2. 食性 20
 - 3. 繁殖や行動等 20
 - 4. 農作物被害 20
 - 5. 被害の特徴 21
 - 6 ハト類 22
 - 1. 分布と生息環境 22
 - 2. 食性 22
 - 3. 繁殖や行動等 22
 - 4. 農作物被害 22
 - 5. 被害の特徴 23
 - 7 カワウ 24
 - 1. 分布と生息環境 24
 - 2. 食性 24
 - 3. 繁殖や行動等 24
 - 4. 被害の特徴 24
 - 8 その他の鳥類 26

サギ類（ゴイサギ、アオサギ、シラサギ類）	26
ハクチョウ・ガン類（マガン、コハクチョウ、コブハクチョウなど）	26
キジ	27
シロガシラ	27
メジロ	28
カワラヒワ	28
ウソ	28

2章 被害防止対策 29

1 被害防止対策の基本的な考え方 30

1 鳥獣被害防止特措法の概要	31
1. 制度の流れ	31
2. 制定時（H19）の主な措置	31
3. これまでの改正（H24,26,28）で追加された主な措置	31
2 鳥獣被害防止特措法平成28年改正の概要	32
1. 特例規定の期限延長	32
2. 各種規定の新設・拡充	32
3 鳥獣被害防止特措法 平成28年改正に関するQ&A	33
1. 総論	33
2. 銃刀法に基づく技能講習関係	33
3. 鳥獣被害対策実施隊関係	33
4. 捕獲した鳥獣の食品としての利用等の推進関係	34
5. 指定管理鳥獣捕獲等事業との連携関係	34
6. 技術開発関係	34
7. 表彰関係	35
8. 危害の発生の防止関係	35
9. 関係行政機関による鳥獣被害対策推進会議関係	35

2 被害防止対策のポイント 36

1 鳥類を寄せつけない営農管理	38
1. 集落周辺の環境整備	38
2. 農地の管理	39
2 被害を受けにくい作付の方法	40
1. 湛水直播における水深管理（カルガモ対策）	40
2. 種子を深く確実に播く	42
3. 一斉播種	42
4. 播種時期の工夫	43
5. カモフラージュ	44
3 侵入防止対策技術	45
1. 防鳥ネット	45
2. テグス、糸、針金等	48
3. 忌避剤	52
4. 追い払い	53

3 捕獲による被害軽減 59

1 狩猟及び有害鳥獣捕獲の手続き	59
1. 狩猟による捕獲	59
2. 有害鳥獣捕獲	63

2 第2種特定鳥獣管理計画制度の活用	65
3 捕獲体制の整備	65
1. 狩猟者及び狩猟免許取得者の減少	65
2. 狩猟免許の区分の見直し	65
3. 捕獲体制の整備	65
4 捕獲方法	67
1. 銃器による捕獲	67
2. 捕獲檻による有害鳥獣捕獲	67

3章 被害対策の取組事例

1 カラス退治で一つになった新高梨の里	72
1 活動の経緯	72
1. 普及活動の課題・目標	73
2. 普及活動の内容	73
3. 普及活動の成果	75
4. 今後の普及活動に向けて	75
2 糸を使ったウンシュウミカンのヒヨドリ食害対策	76
1 背景と目的	76
2 糸を使ったヒヨドリ食害防止対策	76
1. 糸を使う理由	76
2. 糸の種類	77
3. 糸を張る方法と道具	77
4. 糸の効果	78
5. 糸設置のコスト	78
6. 糸設置手順	79
7. 糸の除去	79
8. 導入の留意点	79
3 ムギのヒドリガモ対策について	80
1 吹き流しを利用した対策	80
2 梱包紐利用による対策	80
3 テグス利用による対策	81
4 結果	81
5 大麦食害の実証実験	82
4 カワウ管理における科学的・計画的捕獲	84
1 カワウの生息状況とカワウによる被害	84
2 滋賀県琵琶湖の巨大コロニーにおける個体数調整	84
1. プロジェクトKSS	85
2. モニタリング体制の改善（KSSの取り組み1）	85
3. 捕獲体制の改善（KSSの取り組み2）	86
4. KSSによる捕獲の概要	87
5. 個体数調整の成果	88
3 中規模コロニーにおけるKSS	89
4 カワウにおける個体数調整	91